

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年3月24日

【会社名】 三菱商事株式会社

【英訳名】 Mitsubishi Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長 小林 健

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目3番1号

【電話番号】 (03) 3210-2121 (受付案内台)

【事務連絡者氏名】 主計部 予・決算管理チーム 有竹 俊二

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目3番1号

【電話番号】 (03) 3210-2121 (受付案内台)

【事務連絡者氏名】 主計部 予・決算管理チーム 有竹 俊二

【縦覧に供する場所】 中部支社
(名古屋市中村区名駅三丁目28番12号)
関西支社
(大阪市北区梅田二丁目2番22号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

平成28年3月24日

(2) 当該事象の内容

当社は100%出資の連結子会社であるMC Resource Development LTD.（本社：英国ロンドン、以下「MCRD」）を通じて、Anglo American Plc（本社：英国ロンドン）が50.1%を出資する、チリ国銅資源権益保有会社Anglo American Sur S.A.（本社：チリ国サンチャゴ、以下「アングロスール社」）に20.4%出資しています（取得価額：45.1億米ドル）。

銅市況の低迷等を受け、従来の開発・生産見通しを総合的に見直した結果、当社がアングロスール社に対する投資の全額を回収することは困難と判断し、平成28年3月期第4四半期決算（平成28年1月1日～平成28年3月31日）において減損損失を計上するものです。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

連結決算

MCRDによるアングロスール社に対する投資につき、「持分法による投資損失」を約2,800億円計上する見込みです。

単体決算

当社のMCRDに対する投資につき、「投資有価証券評価減」を約2,400億円計上する見込みです。